



## 『循環器内科ホットライン』 TEL:090-7918-9628

連絡先:三重大学医学部附属病院 病棟医長

急性・慢性心不全診療ガイドラインが発刊され、心不全患者さんへの早期治療介入の重要性が高まりました。本チェックシートは近年増加し続けている心不全患者さんの病態をより早期に理解し、治療介入していく為のツールとして作成するとともに、トルバプタン導入の基準を同時に確認して頂けるものとして作成致しております。

ぜひ、診察時にご活用頂き、下記 4 項目の内のいずれかに該当する患者さんは、三重大学病院への紹介をご検討頂けますと幸いです。何卒宜しくお願い申し上げます。

### トルバプタン導入チェックシート

心不全の基本治療(塩分制限・利尿薬投与・RAS 系阻害剤投与・ $\beta$  ブロッカー投与等)を行っているにも関わらず、むくみの取れない患者さん  
( はい ・ いいえ )

心不全の基本治療を行っているが、下記に示す各種利尿薬の用量より多く投与されている患者さん  
【 フロセミド 20 mg ・ アゾセミド 30 mg ・ トラセミド 4 mg 】

心不全の基本治療を行っている中で、徐々に腎機能の低下が見られ、下記の基準値より悪い患者さん  
【 血清尿素窒素値(BUN) :30 mg/dL 】( はい ・ いいえ )  
【 血清クレアチニン値(sCr):1.0 mg/dL 】( はい ・ いいえ )

心不全の基本治療を行っている中で、血清ナトリウム値(Na)135m Eq/L 未満の患者さん  
( はい ・ いいえ )